

Kendall™ SCDスマートフロー

安全上のご注意

禁忌

脚部の圧迫

次の患者には、レッグスリーブを使用しないこと。

1. 皮膚炎、静脈結紮（手術直後）、壊疽、最近行った皮膚移植 [スリーブを装着した下肢が損傷する可能性があるため]。
2. 重度の動脈硬化症またはその他の虚血性血管疾患
3. 下肢の広範な浮腫またはうっ血性心不全による肺水腫
4. 下肢の極度な変形
5. 静脈血栓塞栓症の併発または既往が疑われる患者

足底部の圧迫

次の患者には、フットカフを使用しないこと。

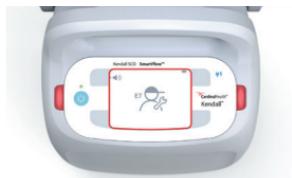
1. 心臓への灌流の増加による障害が生じる可能性がある患者
2. うっ血性心不全
3. 静脈血栓塞栓症の併発または既往が疑われる患者

ご使用中の注意点



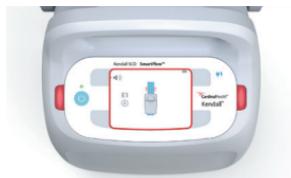
- ポーズ中はステータスライトがオレンジ色に点灯する。ステータスライトまたはサークルインジケータで圧迫状況を確認すること。
- 本品とコントローラが正しく接続されていることを確認すること。
- コントローラの起動後、各チャンバが末梢側から順に膨張していることを確認すること。
- 接続チューブの折れやもつれ、ねじれないようにすること。
- 使用中はスリーブ装着部の皮膚を定期的に観察すること。
- 患者がしびれ、刺痛又は下肢の痛みの訴えた場合は、本品を取りはずすこと。
- スリーブを複数患者に再使用しないこと。

The Kendall SCD SmartFlow™ Controller has three main error types:



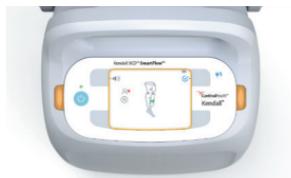
要修理

このタイプのアラームコードでは、画面上にCEアイコンが表示され、アイコンは表示されません。CEアイコンが表示されるアラームコードは内蔵部品の故障が原因のため、ユーザが修理することはできません。



要電源リセット

このタイプのアラームコードでは画面上にアイコンは表示されません。このタイプのアラームでは、ユーザがトラブルシューティングをしてアラームを解消した後、本システムの電源を入れ直します。アラームが作動し続ける場合には、コントローラの修理が必要です。

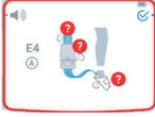


アラーム解消可能

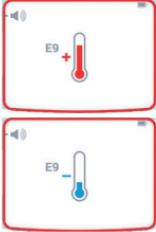
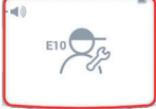
このタイプのアラームコードでは画面上にアイコンが表示されます。このタイプのアラームを解消するには、ユーザがアラームの内容に応じた処置を施します。以下のような処置があります。

- ガーメントが適切に装着されていることを確認する
- チューブが適切に接続されていることを確認する
- ガーメントとチューブに漏れがないことを確認する
- ガーメントの設定が正しいことを確認する

アラームコード

アラームコード	アラームの種類	説明	トラブルシューティング
システム高圧アラーム 	要電源リセット	システムの圧力が許容限度を超えています。	チューブに折れやもつれ、ねじれないかを確認するとともに、患者の足がベッド柵で圧迫されているなど、ガーメントに障害がないか確認してください。
高圧（フットカフ） 	アラーム解消可能	フットカフの圧力が許容限度を超えています。	フットカフの装着状態がきつすぎないかを確認し、適切に調整してください。 また、チューブが部分的に塞がっていないか確認してください。
高圧（レッグスリーブ） 	アラーム解消可能	レッグスリーブの圧力が許容限度を超えています。	レッグスリーブの装着状態がきつすぎないかを確認し、適切に調整してください。 また、チューブが部分的に塞がっていないか確認してください。
低圧（フットカフ） 	アラーム解消可能	フットカフの圧力が許容限度を下回りました。	フットカフ内のリークやチューブの接続を確認してください。
低圧（レッグスリーブ） 	アラーム解消可能	レッグスリーブの圧力が許容限度を下回りました。	レッグスリーブ内のリークやチューブの接続を確認してください。
システム圧（フットカフ） 	アラーム解消可能	フットカフの圧力が許容限度の範囲内にありません。	フットカフ内のリークやチューブの接続を確認してください。

アラームコード	アラームの種類	説明	トラブルシューティング
<p>システム圧 (レッグスリーブ)</p> 	アラーム解消可能	レッグスリーブの圧力が許容限度の範囲内にありません。	レッグスリーブ内のリークやチューブの接続を確認してください。
<p>バルブフィードバック アラーム</p> 	要修理	バルブの電氣的故障です。	本体を再起動しても再現する場合、修理が必要なため、弊社に返送してください。
<p>ソフトウェアアラーム</p> 	要修理	マイクロプロセッサの電氣的故障です。	本体を再起動しても再現する場合、修理が必要なため、弊社に返送してください。
<p>コンプレッサアラーム</p> 	要修理	コンプレッサの電氣的故障です。	本体を再起動しても再現する場合、修理が必要なため、弊社に返送してください。
<p>通気アラーム</p> 	要電源リセット	ガーメントの圧力が、排気終了後も許容限度を超えています。	チューブに折れやもつれ、ねじれがないか、また、塞がっていないかを確認してください。また、ガーメントの装着状態（緩すぎる、またはきつすぎる）を確認してください。
	患者非検知アラーム	コントローラが患者を検知できない場合に表示されます。圧迫を継続しますが、患者非検知アラームは解消する必要があります。	ガーメントを適切に巻き直し、アイコン横のボタンを押すと、再度ガーメントを検知した後に圧迫が再開されます。コントローラの電源を入れ直すことでもアラームを解消できます。

アラームコード	アラームの種類	説明	トラブルシューティング
温度アラーム 	要電源リセット	コントローラの内部温度が温度限界の範囲内にありません。	高温の場合には、コントローラが寝具で覆われていないことを確認してください。 低温の場合には、システムが室温になるまで待ってください。
バッテリアラーム 	要修理	コントローラの安全なバッテリー運転を保証することができません。	バッテリーパックの交換（臨床工学技士のみ）、または修理が必要なため、弊社に返送してください。
バッテリアラーム E11 (アラーム履歴のみに示され、画面には示されません)	要修理	バッテリー電源での作動中にバッテリーが故障しました。コントローラの電源が停止します。	バッテリーパックの交換（臨床工学技士のみ）、または修理が必要なため、弊社に返送してください。
極低圧アラーム 	アラーム解消可能	<ul style="list-style-type: none"> ガーメント内で測定された圧力が、許容限度を下回りました。 スタートアップ時にガーメントが検知されていません。 ガーメントの設定が正しくありません。 	<ul style="list-style-type: none"> チューブまたはガーメントが外れていないか確認し、接続し直してください。 ガーメントを接続してください。 ガーメントの設定が正しいことを確認してください。
圧カトランスデューサアラーム 	要修理	圧迫サイクルまたはスタートアップ中に、圧力上昇が検知されていません。	本体を再起動しても再現する場合、修理が必要なため、弊社に返送してください。

一般的な名称 : SCD スマートフロー
 医療機器認証番号 : 306ADBZX00006000

本品のご使用前に添付文書および取扱説明書をご参照ください。

© 2024 Cardinal Health. All Rights Reserved. CARDINAL HEALTH, the Cardinal Health LOGO, KENDALL SCD, the Kendall LOGO, SMARTFLOW and PATIENT SENSING are trademarks of Cardinal Health and may be registered in the US and/or in other countries. All other marks are the property of their respective owners. Patent cardinalhealth.com/patents.
 Lit. No. 2MS22-2027836-05 (06/2024)



mt-cp-smgo
 2412.5000.Mark